

区立中学校第1学年の宿泊行事のあり方について

区立中学校第1学年における宿泊行事のあり方について、下記のとおり、新たに考え方をまとめたので報告する。

記

1 現行

区立中学校第1学年の宿泊行事については、平成27年度から新入生が入学して早い段階に、学校生活に対する不安感の解消や友達関係づくりに向けて、オリエンテーションを兼ねた東京近郊における宿泊行事(1泊2日)を実施してきた。

2 見直しの考え方

これまでの5か年は、学校生活のオリエンテーションを兼ねた宿泊行事を実施してきたが、入学して早い段階に中学校生活の不安を解消するというねらいは、一定の成果をあげたと考える。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により令和2年度は中止、令和3年度は日帰りでの体験活動、令和4年度は軽井沢少年自然の家を活用するなど実施方法を変更せざるを得ない状況となった。その結果、当初の目的は各校の日帰りによる校外活動によっても達成できることが確認できた。

一方、異文化理解や多文化共生の考え方が求められる社会を生き抜く生徒にとって、外国語によるコミュニケーション能力を確実に養うことが重要である。そこで、現行の第1学年の移動教室を英語学習への意欲向上と異文化交流を目的とした外国人講師による英語体験活動に見直すことにした。

3 見直しの内容

(第1学年 移動教室)

	現	新
宿泊数	1泊2日	1泊2日
時期	4月・5月	秋頃
場所	東京近郊(山中湖) ※令和2年度 中止 ※令和3年度 日帰り ※令和4年度 軽井沢少年自然の家	軽井沢少年自然の家
内容	オリエンテーションを兼ねた宿泊行事	外国人講師による英語体験活動による宿泊行事

4 実施時期

令和5年度から(予定)